

NEW

新登場

スタイロフォーム™ HP

JIS A 9511 押出法ポリスチレンフォーム保温材 3種aD

0.020 W/(m·K)

押出発泡ポリスチレン保温材として最高峰の断熱水準。

新登場のスタイロフォーム™HPは、
押出発泡ポリスチレン保温材として最高峰の断熱水準である
熱伝導率0.020W/(m·K)を実現しています。

スタイロエース™-IIに対し、
断熱性能が約 **30%** 向上。

新登場のスタイロフォーム™HPは、
既存製品(3種bA相当品)に対し、
約30%の断熱性能の向上、
1種bAを使用した場合に比べ
半分の厚みで同等の断熱性能が得られます。

また酸素指数26%以上。
消防法の指定可燃物に該当しません。
オゾン層保護、地球温暖化防止、
PRTR法対象化学物質の
削減に貢献する環境対応型断熱材です。



DUPONT™

デュポン・スタイロ株式会社

スタイロフォーム™HPは断熱性能の高い新規発泡剤と放射低減剤を高濃度に均一分散させることによって断熱性能を大幅に改善し、従来の押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA<0.028W/(m・K)>に対し、断熱性能が約30%向上しました。

断熱性の向上により省エネ基準の適合が容易になるとともに、高い断熱性能を求められるZEHやZEBの外皮断熱厚みを大幅に増やすことなく達成することが可能になります。



断熱等性能等級4の適合厚みの比較(木造住宅4～7地域)

床断熱厚み (R=2.2)

スタイロフォーム™HP
JISA9511 押出法
ポリスチレンフォーム保温材 3種aD

従来品 (3種bA)



根太間断熱の施工のみで
基準を満足することができます。

スタイロフォームHPの物性表

ノンフロン

ノンホルムアルデヒド

グリーン購入法適合

項目	密度	熱伝導率	圧縮強さ	曲げ強さ	燃焼性	透湿係数	吸水量	酸素指数
単位	kg/m ³	W/(m・K)	N/cm ²	N/cm ²	※	ng/(m ² ・s・Pa)	g/100cm ²	-
スタイロフォーム™HP JISA9511 押出法 ポリスチレンフォーム保温材 3種aD	25 以上	0.020 以下	10 以上	20 以上	合格	145 以下	0.01 以下	26 以上
試験法	JISA9511	JISA9511	JISA9511	JISA9511	JISA9511	JISA9511	JISA9511	JISA9511

※3秒以内に炎が消えて、残じんがなく、かつ燃焼限界指示線を超えて燃焼しない。

スタイロフォームの保管と注意事項

- スタイロフォーム**は、燃焼遅延剤を添加して、微小火源では着火しにくくしてありますが、燃える性質があります。保管、施工、特に溶接溶断に当たっては火気に充分ご注意ください。ストックヤードは工程等を考慮して火の気のない適切な場所に設けてください。特に**スタイロフォーム**付近で鉄筋の圧接やコンクリート止めプレートの切筋又は、セパレーターの溶接等で発生した火花によって**スタイロフォーム**が溶融・着火の恐れがあるため、不燃材の鉄板や不燃シートなどで養生して火気に触れないようにしてください。
- スタイロフォーム**は、酸、アルカリに対しては安定ですが、アルコール系以外の有機溶剤、石油類には侵されますので、使用接着剤・塗料の選択及び木造住宅での防腐・防蟻薬剤の選定及び使用方法については、事前にそれらのメーカーにお問い合わせください。溶剤を使って作業する場合は十分に換気し、火気を使用しないでください。
- 直射日光及び熱や雨露を避けられる場所、湿気や水分を避けられる場所、風通しの良い場所を選び保管してください。直射日光の紫外線により**スタイロフォーム**は紫外線劣化を受けます。
- スタイロフォーム**の使用温度は80℃以下です。80℃を超えると徐々に変形し始めますので、高温での使用ならびに高温になる場所での保管はさけてください。
- スタイロフォーム**は、軽量で取り扱いが容易な反面、風にあおられやすいので、強風下での作業は行わないでください。また、保管に当たっては端太角等おもりで飛散防止処置をしてください。
- 直接地面に接しないようパレット又は木材等を敷き平積みしてください。斜めに立て掛けると反り等のクセがつくので留意してください。
- スタイロフォーム**は、局部荷重や衝撃には弱く割れやすい材料です。下地の無い箇所には乗らないでください。

その他の注意事項

- 1) フォームの屑が目に入った場合は、こすらずに流水で洗浄してください。
- 2) 熱線スライス等の煙の発生する作業を行う場合は、換気を十分に行ってください。
- 3) 廃棄の際には、法令に従って処理してください。燃やすと黒煙(スス)がでますのでご注意ください。
- 4) 鳥・鼠・昆虫等によって損害を受けることがありますが、栄養源や餌にはなりません。

*カタログの内容、製品の物性や規格は予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせは

DUPONT™ デュポン・スタイロ株式会社

本社 / 〒100-6111 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー 03 (5521) 0131
●大阪事務所 06(4708)4237 ●北海道営業所 011(299)3852 ●東北営業所 022(267)8891 ●九州営業所 092(287)9523

ぜひご利用下さい。フリーダイヤル ☎ **0120-113210 (イイミズイロ)**
<https://www.dupontstyro.co.jp/>

わかりやすい技術資料や最先端の研究成果を紹介!
閲覧には会員登録(無料)が必要です